

羽島市『農業経営意向調査』 報告書

令和6年12月
羽島市農業委員会

目 次

1	調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（1）調査の趣旨・・・・・・・・	1
	（2）調査対象者・・・・・・・・	1
	（3）調査方法・・・・・・・・	1
	（4）調査実施期間・・・・・・・・	1
	（5）回収状況・・・・・・・・	1
2	調査結果・・・・・・・・	2
3	調査総括・・・・・・・・	1 1
4	調査票・・・・・・・・	1 2

1 調査概要

(1) 調査の趣旨

農地所有者の今後概ね10年後の農業経営意向を把握し、経営規模を縮小する意向の方が所有する農地を円滑に担い手農家等の耕作・集積・集約へ導き、耕作放棄地発生を防止することにより、持続的に市内の農地が有効活用されるようにする活動の基礎資料とするため。

(2) 調査対象者

羽島市内の市街化調整区域に100㎡以上の農地を所有する土地所有者

(3) 調査方法

「農業経営意向調査」を対象者4,596件に郵送し、同封の返信用封筒で農業委員会事務局へ返送のうえ回答

(4) 調査実施期間

令和6年7月16日から8月30日まで（回収は11月末まで実施）

(5) 回収状況

回収状況表

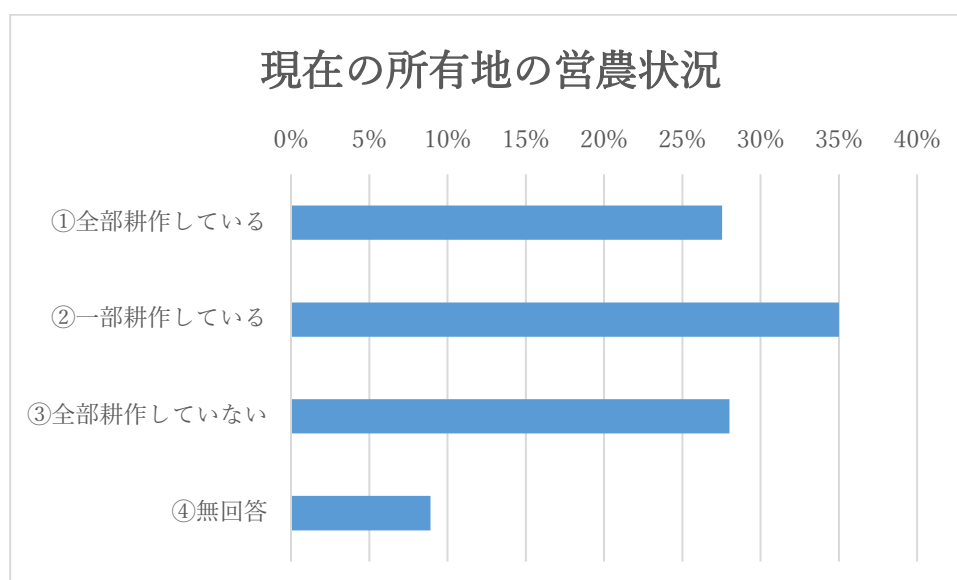
居住区域名	対象件数	回答件数	回収率
足近町	518	264	51%
小熊町・新生町	473	250	53%
正木町	695	421	61%
竹鼻町	271	133	49%
江吉良町・舟橋町	86	39	45%
福寿町	80	50	63%
堀津町	247	109	44%
上中町	495	235	47%
下中町	386	187	48%
桑原町	564	243	43%
市内計	3,815	1,931	51%
市外	781	414	53%
総合計	4,596	2,345	51%

2 調査結果

【問 1-1】現在の営農状況について選択してください。

現在の所有地の営農状況

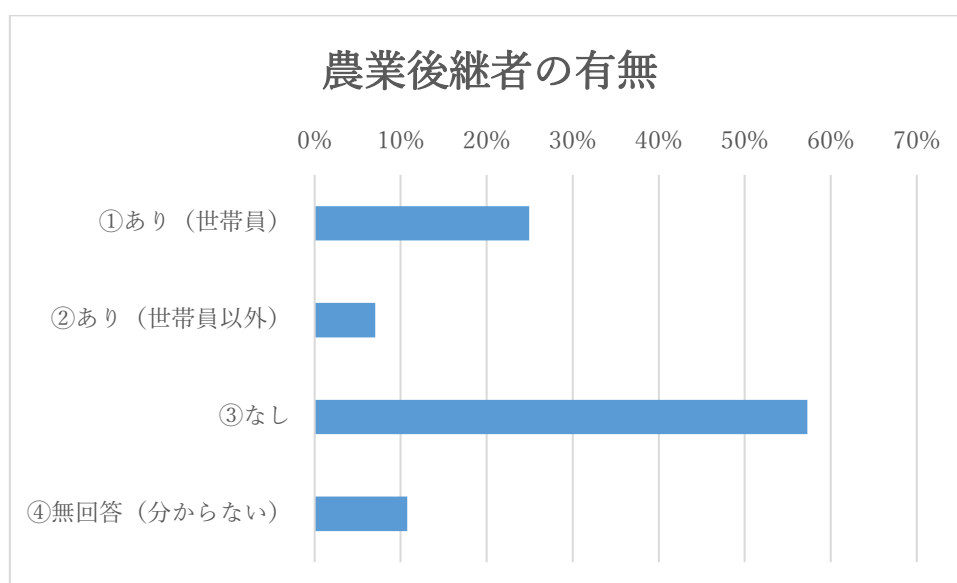
	比率	件数
①全部耕作している	28%	646
②一部耕作している	35%	833
③全部耕作していない	28%	657
④無回答	9%	209
計	—	2,345



①全部耕作しているが28%、②一部耕作しているが35%、③全部耕作していないが28%となっており、②一部耕作しているの比率が最も多かった。②一部耕作していると③全部耕作していないを足すと計63%となり、類似の間である問3-4においても59%の方が農作業委託をしていると回答していることから、およそ6割の方は作業を委託していることが察せられる。

【問 1-2】 後継者の有無について選択してください。

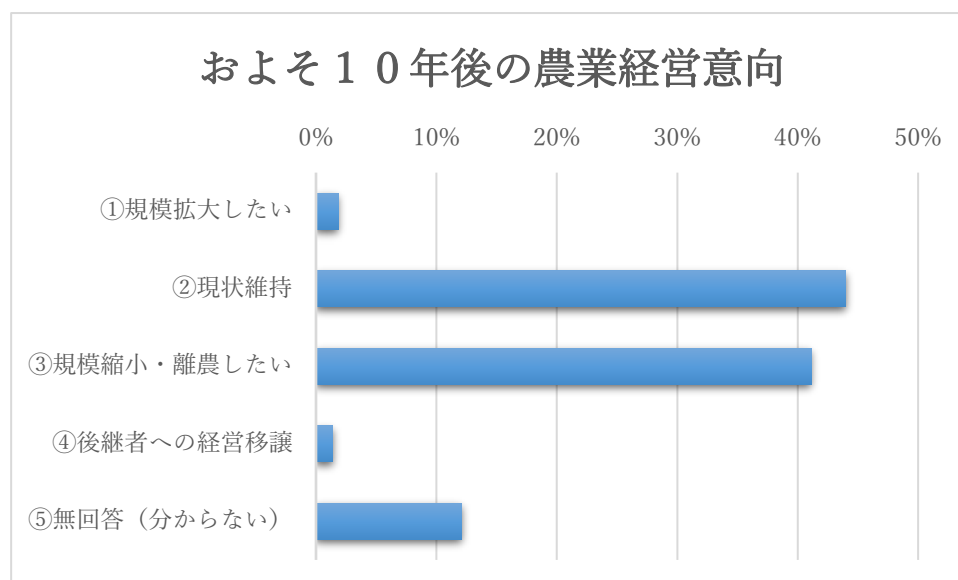
	比率	件数
①あり（世帯員）	25%	585
②あり（世帯員以外）	7%	165
③なし	57%	1,343
④無回答（分からない）	11%	252
計	—	2,345



①あり（世帯員）が25%、②あり（世帯員以外）が7%、③なしが57%となっており、③なしの比率が最も多かった。①あり（世帯員）と②あり（世帯員以外）を足しても計32%で、③なしを大きく下回っており、農地所有者のおよそ6割の方は、農業後継者がいないと考えていることが察せられる。

【問 2-1】 今後（およそ 10 年後）の農業経営をどのようにしたいですか。

	比率	件数
①規模拡大したい	2%	44
②現状維持	44%	1,020
③規模縮小・離農したい	41%	964
④後継者への経営移譲	1%	33
⑤無回答（分からない）	12%	284
計	—	2,345



今後（およそ 10 年後）の農業経営を①規模拡大したいが 2 %、②現状維持が 44 %、③規模縮小・離農したいが 41 %、④後継者への経営移譲が 1 %、⑤分からない等の理由で無回答が 12 %となっており、②現状維持の比率が最も多かった。しかし、①規模拡大の意向の方が 2 %なのに対し、③規模縮小・離農したいの方がおよそ 4 割となっており、その方たちの所有する農地が耕作放棄地にならないように担い手農家等の耕作・集積・集約へ導くことが、今後重要である。

【問 2-1 の内】①規模拡大の内訳

	比率	件数
a) 予定農地あり	14%	6
b) 予定農地なし・近隣で借受したい	63%	28
c) 予定農地なし・地域にこだわらない	14%	6
d) 無回答	9%	4
計	—	44

b) 予定農地なし・近隣で借受したいの比率が最も多かった。

【問 2-1 の内】③規模縮小・離農の内訳

	比率	件数
a) 貸付希望（貸付中・予定者あり）	28%	269
b) 貸付希望（自作中・予定者あり）	2%	19
c) 貸付希望（自作中・予定者なし）	15%	141
d) 借地の返還希望	1%	13
e) 離農を考えている	32%	305
f) その他	13%	128
g) 無回答	9%	89
計	—	964

e) 離農を考えているの比率が32%で最も多かった。貸付希望の3項目 a) 貸付中・予定者あり、b) 自作中・予定者あり、c) 自作中・予定者なしを足せば計45%になるものの、全体の41%である規模縮小意向の方の内、さらにその3割は離農の意向（全体のおおよそ13%）を示しており、深刻な状況である。

【問 2-2】規模の拡大、縮小、経営移譲について、いつ頃を予定していますか。
 (問 2-1 で①規模拡大、③規模縮小、④経営移譲を選択された方のみ回答してください。)

<経営規模拡大>

	比率	件数
①1 年未満	27%	12
②1 年以上 3 年未満	16%	7
③3 年以上 5 年未満	14%	6
④5 年以上 10 年未満	14%	6
⑤無回答	29%	13
計	—	44

⑤無回答（時期未定）の比率が最も多かった。

<経営規模縮小>

	比率	件数
①1 年未満	11%	103
②1 年以上 3 年未満	13%	127
③3 年以上 5 年未満	14%	131
④5 年以上 10 年未満	23%	227
⑤無回答	39%	376
計	—	964

⑤無回答（時期未定）の比率が最も多かった。

<経営移譲>

	比率	件数
①1 年未満	24%	8
②1 年以上 3 年未満	15%	5
③3 年以上 5 年未満	12%	4
④5 年以上 10 年未満	18%	6
⑤無回答	31%	10
計	—	33

⑤無回答（時期未定）の比率が最も多かった。

【問 2-3】 今後どの程度経営規模を拡大・縮小したいか、ha 単位で面積を記入してください。

(問 2-1 で①規模拡大、③規模縮小を選択された方のみ回答してください。)

<①規模拡大を希望する農地面積（田）>

規模拡大面積	件数
1ha 未満	7
1ha 以上 5ha未満	9
5ha 以上 10ha未満	3
10ha 以上	6
計	25

<①規模拡大を希望する農地面積（畑）>

規模拡大面積	件数
0.1ha 未満	1
0.1ha 以上 0.5ha未満	3
0.5ha 以上 1ha未満	2
1ha 以上	5
計	11

田については、大規模な規模拡大を希望する方が多かった。
畑についても 1ha 以上の規模拡大を希望する方が複数いた。

<②規模縮小を希望する農地面積（田）>

規模縮小面積	件数
0.1ha 未満	87
0.1ha 以上 0.5ha未満	209
0.5ha 以上 1ha未満	45
1ha 以上	8
計	349

<②規模縮小を希望する農地面積（畑）>

規模縮小面積	件数
0.1ha 未満	127
0.1ha 以上 0.5ha未満	157
0.5ha 以上 1ha未満	6
1ha 以上	1
計	291

田については、0.1ha 以上 0.5ha未満の件数が最も多かった。
畑についても、0.1ha 以上 0.5ha未満の件数が最も多かった。

【問 2-4】 規模の拡大を希望する農地の地域を選択してください。（複数回答可）
 （問 2-1 で①規模拡大を選択された方のみ回答してください。）

地域	件数
居住地付近	16
居住する町内付近	20
羽島市内全域	4
県内羽島市外	3
岐阜県外	1

居住する町内付近を希望する方が多かった。

【問 2-5】 規模の拡大をする手法について選択してください。（複数回答可）
 （問 2-1 で①規模拡大を選択された方のみ回答してください。）

手法	件数
購入	14
賃貸借	8
使用貸借	24
経営の受託	9
農作業受託	7

使用貸借を希望する方が多かった。

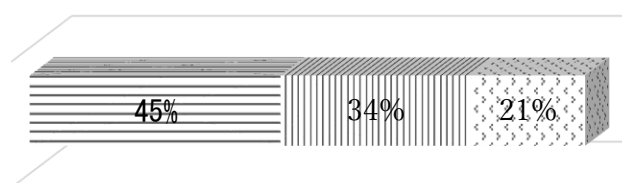
【問 2-6】 規模の拡大で、農地の賃貸借等を希望される場合、希望期間を選択してください。（問 2-5 で②賃貸借、③使用貸借を選択された方のみ回答してください。）

期間	件数
①5 年未満	3
②5 年以上 10 年未満	14
③10 年以上 20 年未満	4
④20 年以上	2

②5 年以上 10 年未満が最も多かった。

【問 3-1】 今後、農地利用の調整のために農地中間管理機構（農地バンク）による仲介を利用したいか教えてください。

	比率	件数
①利用したい	45%	1,059
②利用したくない	34%	804
③無回答（分からない）	21%	482
計	—	2,345

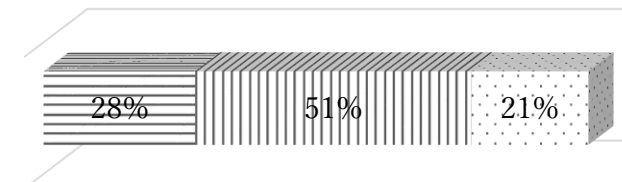


＝①利用したい ≡②利用したくない ・③無回答（分からない）

①の農地中間管理機構を農地調整のために利用したい意向の方が、②の利用したくないを上回っている。

【問 3-2】 今後の農業経営について、農業委員・農地利用最適化推進委員との相談を希望するか教えてください。

	比率	件数
①希望する	28%	652
②希望しない	51%	1,190
③無回答（分からない）	21%	503
計	—	2,345

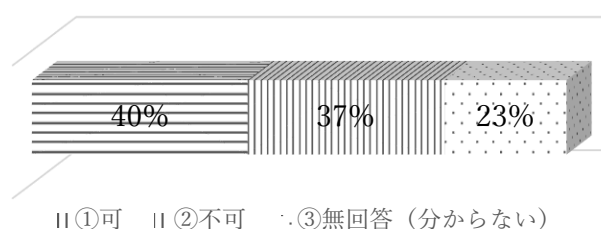


＝①希望する ≡②希望しない ・③無回答（分からない）

②の希望しない意向の方が、①の希望するを上回っているが、3割程度相談を希望する方がいる。

【問 3-3】 所有されている農地について、新規就農者・企業参入への貸付けのご相談をさせていただいても良いか教えてください。

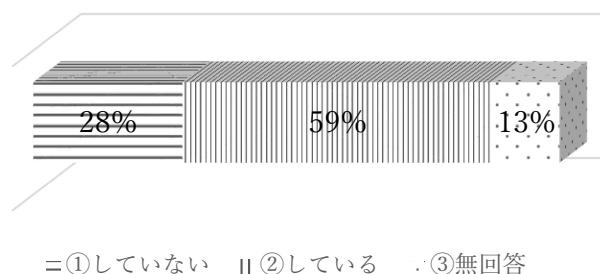
	比率	件数
①可	40%	944
②不可	37%	862
③無回答（分からない）	23%	539
計	—	2,345



①の可の意向の方が、②の不可を上回っている。

【問 3-4】 現在、農作業の一部（または全部）をどなたかに委託しているか教えてください。

	比率	件数
①していない	28%	664
②している	59%	1,384
③無回答	13%	297
計	—	2,345



②のしているが、①のしていないを上回っており、全体のおよそ6割の方が、何らかの農作業委託をしていると察せられる。

3 調査総括

羽島市内の市街化調整区域に100㎡以上の農地を所有する土地所有者4,596件に対し、調査票を送付したところ51%に当たる2,345件の回答があった。

調査中の「今後（およそ10年後）の農業経営をどのようにしたいですか」という質問に対し、最も多かった回答は44%に当たる“現状維持”であったが、それに次いで41%に当たる“規模縮小したい”という回答が多かった。また“規模縮小したい”の回答の内、32%の方が“離農を考えている”と回答されており、当市においても全国的な傾向と同様に農地所有者といえども農業離れの傾向が著しく進んでいることが把握できた。また「後継者の有無を選択してください」という質問に対し、57%の方から“後継者がいない”と回答があり、既に農地の耕作について世襲する気運でないことも察せられた。一方、“規模拡大したい”という回答は、2%に留まっており、新たな担い手の育成・確保が大きな課題であることも認識した。

しかし、「今後、農地利用の調整のために農地中間管理機構による仲介を利用したいですか」という質問に対しては、“希望する”と回答された方が“希望しない”と回答された方を上回り、現行の制度については一定の理解を得ているという調査結果もあった。

今後は、規模縮小の方の個別事情を汲み取り、耕作できなくなる農地を農地中間管理事業等の制度を活用したうえで、耕作できる方の集積・集約へ円滑に導くことが羽島市の農業を維持するために、最も必要な活動である。「今後の農業経営について、農業委員・農地利用最適化推進委員との相談を希望しますか」という質問に対して、28%の方が“希望する”と回答されているように、多くの農地所有者が今後の農地管理について不安を抱いているようである。そのような方々の意向を委員会活動等で確認し、地域ごとで策定が進んでいる地域計画や毎年行われるゾーニング会議へ関連付けることが必要だと考えている。

また、活動を進めるうえで障壁となると思われるのが、畑の担い手不足や耕作の困難な圃場条件が悪い農地をどの様に扱うかという点であり、新たな畑作の担い手育成や基盤整備を含む土地改良事業推進が今後併せて必要である。

4 調査票

＜回答者情報＞ ◆どなたが回答されるか、下記にご記入ください。

回答者	1. 所有者本人(送付宛名に同じ) 2. その他(続柄:)ー○を付けてください。		
氏 名	様	生年月日	年 月 日
住 所		電話番号	

1. 営農状況について ◆該当する回答に☑してください。

問1-1	現在の営農状況について選択してください。			
	☐ ①全部耕作している ☐ ②一部耕作している ☐ ③全部耕作していない			
問1-2	後継者の有無について選択してください。			
	☐ ①あり(世帯員) ☐ ②あり(世帯員以外) ☐ ③なし			
問1-3	後継者ありと回答された方は、情報を差し支えない範囲で記入してください。			
氏名		続柄	年齢	(おおよそでも結構です)
住所				

2. 今後の経営意向について ◆該当する回答に☑してください。

問2-1	今後(およそ10年後)の農業経営をどのようにしたいですか。(①～④を1つ選択)	
☐ ①規模拡大(新たに購入・借入をしたい)		
さらに a～cを選択	☐ a) 予定農地あり(分かる範囲で下記にご記入ください) 予定農地・所有者 ☐ b) 農地は未定 近隣で借受けしたい ☐ c) 農地は未定 耕作条件さえ合えば地域にこだわらない	
☐ ②現状維持(現状のまま、拡大・縮小は考えていない)		
※②を選択された方は問3-1(4ページ)へお進みください。		
☐ ③規模縮小(規模縮小もしくは離農をしたい)		
さらに a～fを選択	☐ a) 貸付希望(現在貸付け中、貸付予定者あり) ☐ b) 貸付希望(現在自作中、貸付予定者あり)(分かる範囲で下記にご記入ください) 予定農地・予定者 ☐ c) 貸付希望(現在自作中、貸付予定者なし) ☐ d) 返還希望(現在借入地、自作地とも耕作中) ☐ e) 離農を考えている(現在耕作中、貸付予定者なし) ☐ f) その他 具体的に	
☐ ④経営移譲(農業経営を譲る先が決まっている、後継者等がいる)		
※①③④を選択された方は問2-2(3ページ)へお進みください。		

3. その他の確認事項 ◆該当する回答に☑してください。

問3-1	今後、農地利用の調整のために、農地中間管理機構（農地バンク）による仲介を利用したいか教えてください。
☐ ①利用したい ☐ ②利用したくない	
問3-2	今後の農業経営について、農業委員・農地利用最適化推進委員との相談を希望するか教えてください。
☐ ①希望する ☐ ②希望しない	
問3-3	所有されている農地について、新規就農者・企業参入への貸付けのご相談をさせていただいても良いか教えてください。
☐ ①貸付けの相談可 ☐ ②貸付けの相談不可	
問3-4	現在、農作業の一部（または全部）をどなたかに委託しているか教えてください。
☐ ①農作業委託をしていない ☐ ②農作業委託をしている	

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

回答は、同封の返信用封筒にて

羽島市農業委員会事務局までご返送願います。

〈提出期限〉 令和6年8月30日（金）

名 称 羽島市農業経営意向調査報告書
発 行 羽島市農業委員会事務局
所 在 地 岐阜県羽島市竹鼻町 5 5 番地
電 話 058-392-9963
F A X 058-391-2100
E - m a i l nogyo@city.hashima.lg.jp